

〈みんなの作った俳句〉 数字はみんなが選んだ数です。

カーネーションははのえがおがたのしみだ

年長 たけうちはるか

たんごのひおとうといわうかぞくかな

年長 たけうちはるか

つばきのきつりさがってるけむしかな

年長 たけしたゆうすけ

いけのなかつてんとうむしがうかんてる

年長 たけしたゆうすけ

かえるのこおいけのなかである

1年 おきもとあい

うめのみがなっておちてるおいしそう

1年 おきもとあい

おたまさんかえるになるとみどりいろ

2年 牛尾彩夏

せまいからおたまじゃくしがいっぱいだ

2年 牛尾彩夏

しゃがのはなやまにいっぱいもちかえる

2年 黄石悠

はのうえでおたまじゃくしがやすんでる

2年 黄石悠

◇ おりがみのカーネーションを見せないぞ

2年 北島百梨

夏はいけおたまじゃくしはひかっている

2年 北島百梨

おたまたちいけのおうちでくらししてる

2年 倉田あかり

わかばたちひかげでひっそりくらししてる

2年 倉田あかり

おたまじゃくしによるによるふしぎだよ

2年 こもはらあさひ

みどりはっぱいろんな色ですてきだね

2年 こもはらあさひ

◇ しんりよくのあいだに見える青空

2年 たなべゆず

◇ 耳もとでうめのみふってころころと

2年 たなべゆず

◇ かえるの子黒まめみたいでおいしそう

2年 橋本明佳

◇ なつがきたながそでバイバイはんそでだ

2年 橋本明佳

◇ うめのみがざらざらしてるきもちいな

2年 まついみのり

◇ かえるの子足がはえてる大きいの

2年 まついみのり

◇ おたまじゃくしさわってみたらぷにぷにだ

2年 まつもとゆうな

◇ わかばのはうらがふわふわしてるよ

2年 まつもとゆうな



あおいちようあおいかなたにとんでった

2年 まんたにゆ月

うめのみをふるところ音がする

2年 まんたにゆ月

シダの花そらにとばせばそらの星

3年 おきもとののか

ばしようあんはいくずりにかいてきた

3年 おきもとののか

池の中うめおち場所をはっけんた

3年 木村まや

おたまじゃくしぶんしんしたららく園に

3年 木村まや

おたまがね葉っぱのいかだに乗っている

3年 清田真生

鯉さんが家族そろって飛行中

3年 清田真生



青い空太よう光る子どもの日

3年 滝川晴迪

公園で一人で本読む子どもの日

3年 滝川晴迪

足はやさしかえるのじゅんびしていたよ

3年 竹下仁美

新緑が空へ空へとのびてゆく

3年 竹下仁美

かえるの子体にわるい葉を食べて

4年 根津こころ

こう一点友達まってる社鵲花かな

4年 根津こころ



しゃがの花山中にまうちようちようじゃ

5年 黄石りよう

まださむい山の頂上初夏なのに

5年 黄石りよう

鯉幟空に流れる大魚かな

5年 中尾優太

東京の空に輝く夏の空

5年 中尾優太

夏の空くうそう世界旅行する

5年 松井陽太郎

夏の空日かげの下の俳句かな

5年 松井陽太郎

蛙の子足まではえて育ってる

5年 萬谷陽翔

蛙の子大量生産池の中

5年 萬谷陽翔

カヤの葉の光と落ちる薄暑かな

6年 前園輝

人間の頭を撫でる鼻月の木

6年 前園輝

弟と二人で蟻の列乱し

6年 本田夏乃

ふりまわす枝の先には天道虫

6年 本田夏乃

講師選(◆ 足田文晴選・◇ 五六八我楽選)

※希望により作者の氏名の記載が無い場合があります。